

幼蝶たふ淑女

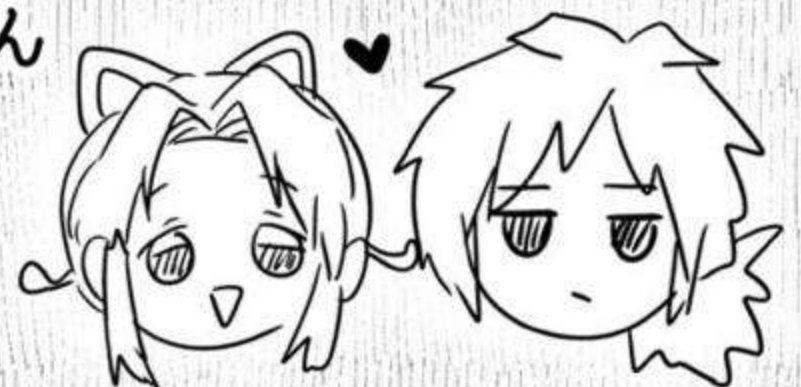
寤寐求之

ADULTSONLY  
**R18**  
成人向け

Giyu \* Shinobu  
Kimetsu no Yaiba  
unofficial Fanbook #1

## はじめに

- この作品は富岡義勇X胡蝶しのぶのR18二次創作になります
- 幼児化、合意有りの性交、交際中の設定及び表現を含みます
- 時間軸は原作の柱訓練前頃です
- 原作のストーリーとは関係ありません
- 自己満足作品です



幼蝶たゞ淑女

寤寐求之

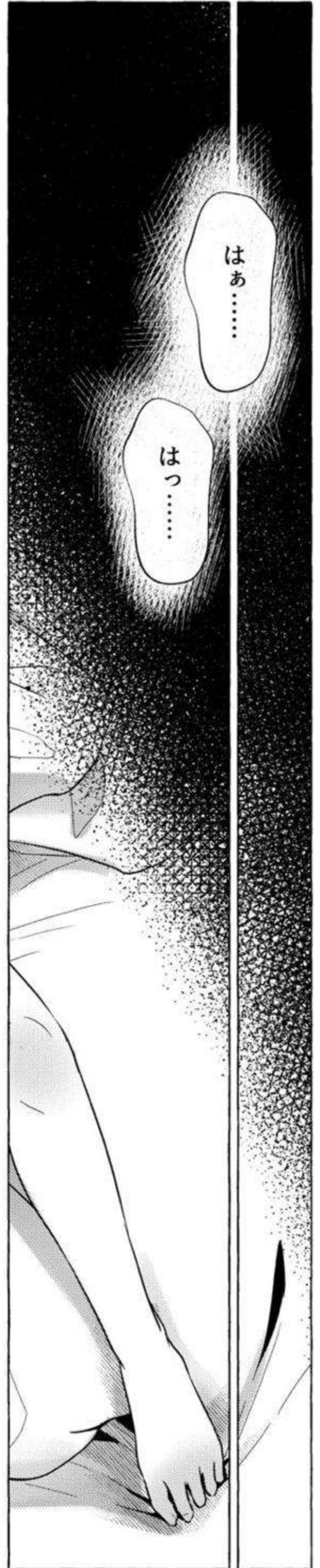


義勇さん……んっ……

んっ

んっ

んっ



はっ……

はっ……



ああっ……

うんっ

ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ

はっ……

そこ……

だめっ……

んんん

うっ……だめ……

義勇さん……

んんん

んんん

今日は私達が会う約束をしている日

ふ……

あの人の姿を思い浮かべると  
身体は待ちれないと熱を持って余す

こんな身体になっても  
繋がりたいという思いは

消せない……

完全に元に戻るまで

まだあと少しかかりそう……





しのぶ様

お身体の具合はいかがですか？



ええ

少しずつ良くなっています

朝食の準備が  
できています

先に召し上がり  
ますか？

ええ

お願いするわ



今日はいつも通りで  
かまいません

私は診察を

アオイは入院患者の  
お世話をお願いします

はい

カナヲはアオイが  
困っていたら



分かりました

それから……



助けてあげてね



はい  
しのぶ様  
師範

とにかく何かあれば  
私が起きてから  
報告してちょうだい

起こしてくれればいいから

昼になっても起きていなければ

明日の朝食は  
準備しなくてもいいわ



では

本日もよろしく  
お願いします





時間も遅いし

……直接お風呂に行こう

うーんっ……少し疲れた

そろそろ休もうかしら

305

はあ……

身体が小さくなって疲れやすくなった……

ほんとに不便……

義勇さんは……

どう思うんだろう？

ザッ

あッ





綺麗ですね

今晚は月が…

カチッ



そろそろかな

来る前に布団を  
整えておかないと

フキ

フキ



戻ってからすぐに来た……

それは一体……？



しのぶ……



義勇さん  
今日は早かったですね



これは……

前の任務で油断してしまい  
鬼に噛まれ

子どもの身体になって  
しまったんです……



今日の為に  
なんとか元の姿に  
戻そうとしたのですが  
あと少しみたいです

言ってくれ  
たなら

言えば…  
今晚来てくれませんでしたよね？



なぜ…  
手紙に書かなかった？

任務に支障が出ては  
いけないと……

っ……



そうなるのが嫌で  
黙っていたんです……

……布団まで運んで  
いただけますか？

……



もともと小さいですから

だがその身体では……

サッ



義勇さん……居てください



何とか義勇さんを  
受け入れることができるはず……



大丈夫です……

義勇さんも何かを期待し  
準備して来られたのでは？



……大丈夫なのか？



っ  
……

義勇さんは何も……  
したくないんですか？



っ  
……



んっ……

すっ  
りっ







俺もずっと耐えていた

うんっ...

んっ.....

ずっと...想っていた...

んっ.....

んっ

んっ

んっ



いいえ…

義勇さん…

強すぎるか？

でも欲しいと思うあまり……



ん…うんっ…

どこも…感じやすくって……

ん…

ギョ

ギョ

ん…



義勇さん……  
もっと口づけしたいです…

はあ

ぜんぶ…きもちいい…

きゆう…さん…

ジュウ



なか…もう…



ああ

身体が小さくなって敏感なので……



…分かった

義勇さん  
優しくしてくださいね……



しのぶ……  
本当に小さくなったんだな

義勇さんの指が…

なんだか…  
太くなつたみたいです…

大丈夫なのか？

多分…大丈夫です…

いつものように入れても…

ぬる  
ぬる

くはま

トロ

しんくわ

くわ

少し…強いです…

しのぶ…締めすぎだ

加減が…できないんです…

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

しゅん

しのぶ…  
いやなら言ってくれ

はあ…

どろろ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

義勇さんに早く入れて  
もらいたいです…

だから続けて  
ください…  
すぐ慣れますから

しゅん











はあ…

きゆうさん…



お願いします…早く来て…

ここもう切ない…

カキマ

う…

2.5

1.0

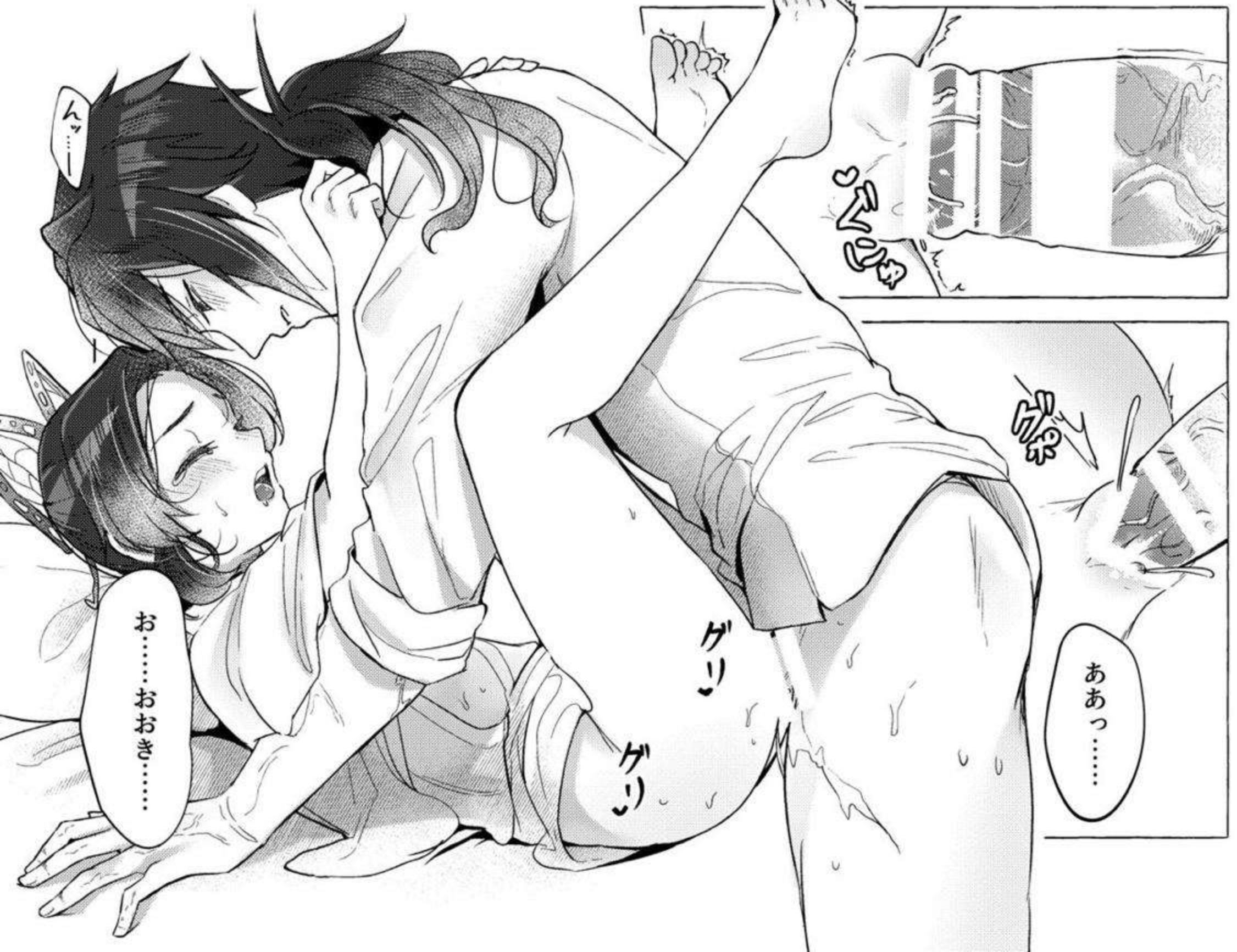


なるべく…  
優しくする

はい…

グ  
イ

び  
び







しのぶ…全部入った……

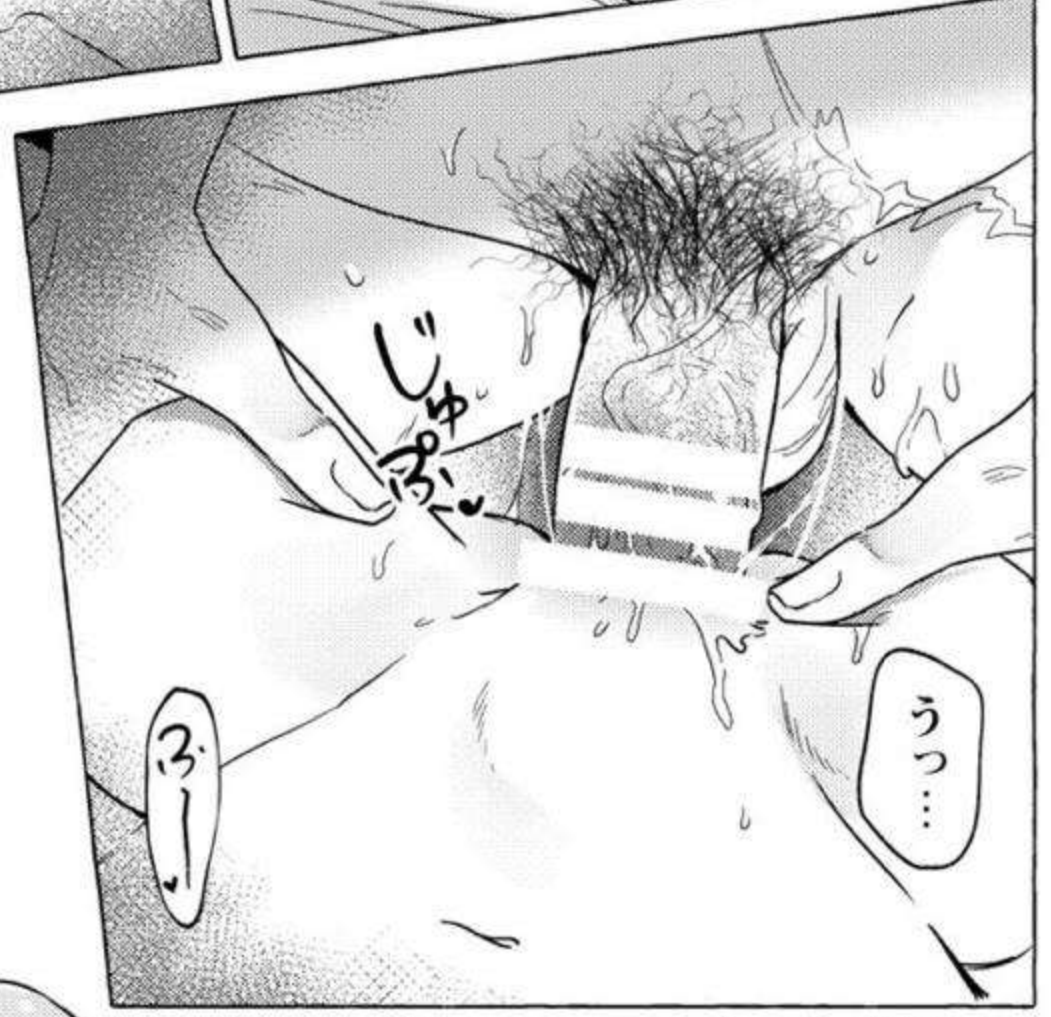
ん……うっほ……



まだいけるか？



ええ……  
遠慮しないで  
ください



うっ……

うっ……

うっ……



義勇さん……

まだ大きくなって……

は……

うっ……



ああっ……

うっ……

うっ……

うっ……

もっていかれそうだ……

すごく……

はぁ……

それは……

この身体のせいですか？

はぁ……

……

なら……小さくなるのも……

悪くありませんね……

この体勢……やっ……

あ……

……義勇さん!?

すまない……もう……

ん……

七……

七……

七……

七……

グ……



あつ...ぎゆうさん.....

なかでびくびくして.....

くっ.....このとき.....

あう...



はあ...ああ.....

ちゅっ.....

きゆうさんの...

さっけ.....

それは...

今の身体が...  
すごすぎるから.....



でも……

これでおしまいじゃないですよね？

なら義勇さんが満足するまで……

がんばります

……ああ

もっと欲しい



満足するまで

離れちゃだめですよ

私も努力しますから……





ヤムッー

ぽちゅ

それは…

全部…呑みこむから

はき

あーい

あん…やっ……  
義勇さんのがどんどん…

ふか…い……

ぽちゅ

ぽちゅ

ぽちゅ

はき

はき

はき



ああ…すげーくら〜…

わたし…も…

はき

はき

はき

はき

はき



義勇さんのを…

ちゃんと受け止められてること…  
…ですよ？

んんっー

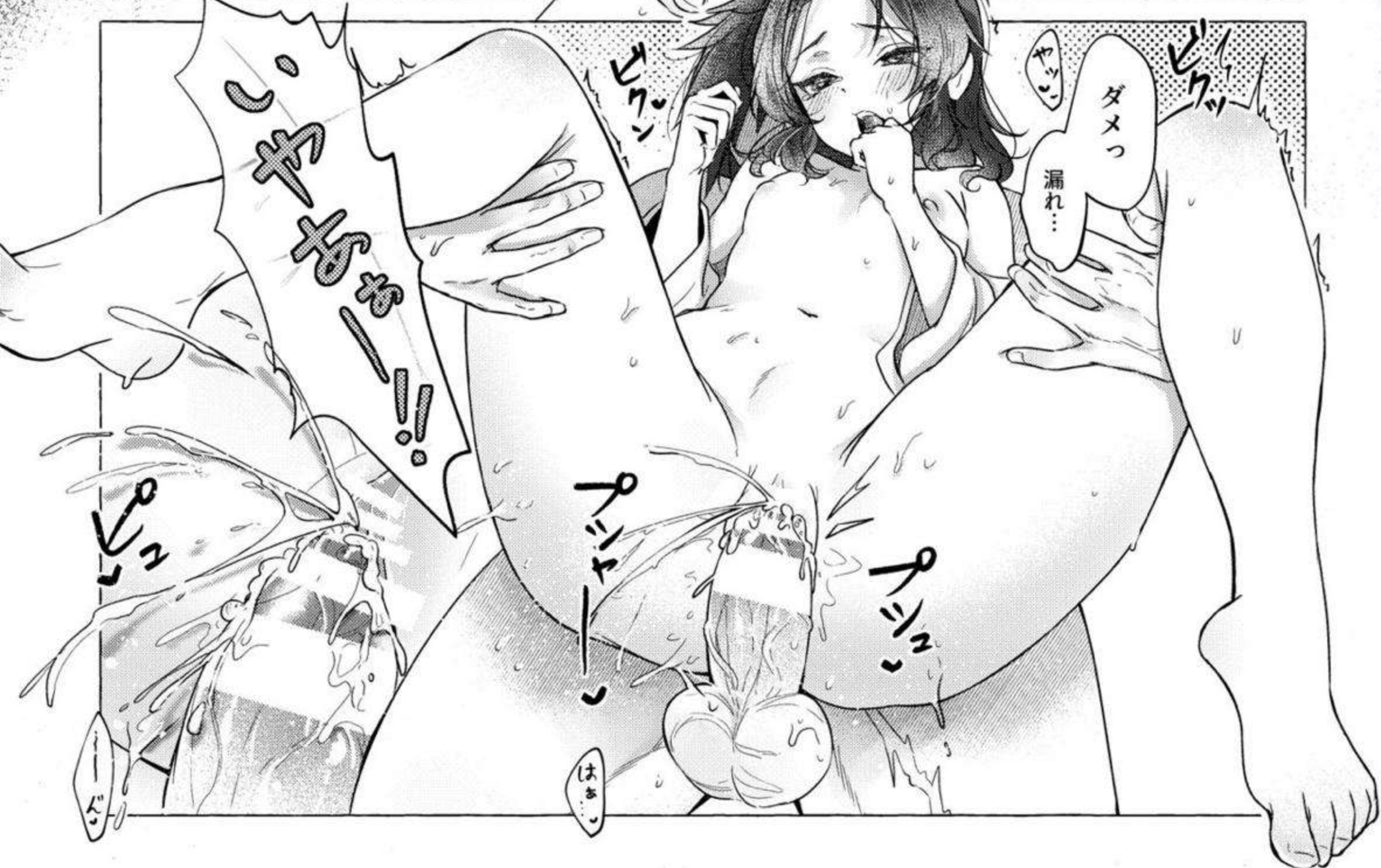
はき

はき

はき

んっー









そろそろか……

今日最後の一回は……

一番奥に……

出したい

んんっ

んんっ  
んんっ  
んんっ

は……は……

は……

最後に……もう一度……

んんっ……

んんっ

んんっ

んんっ  
んんっ  
んんっ

んんっ

んんっ

んんっ

んんっ

んんっ

ああ!

……めづうちゃんっ!

んんっ

んんっ

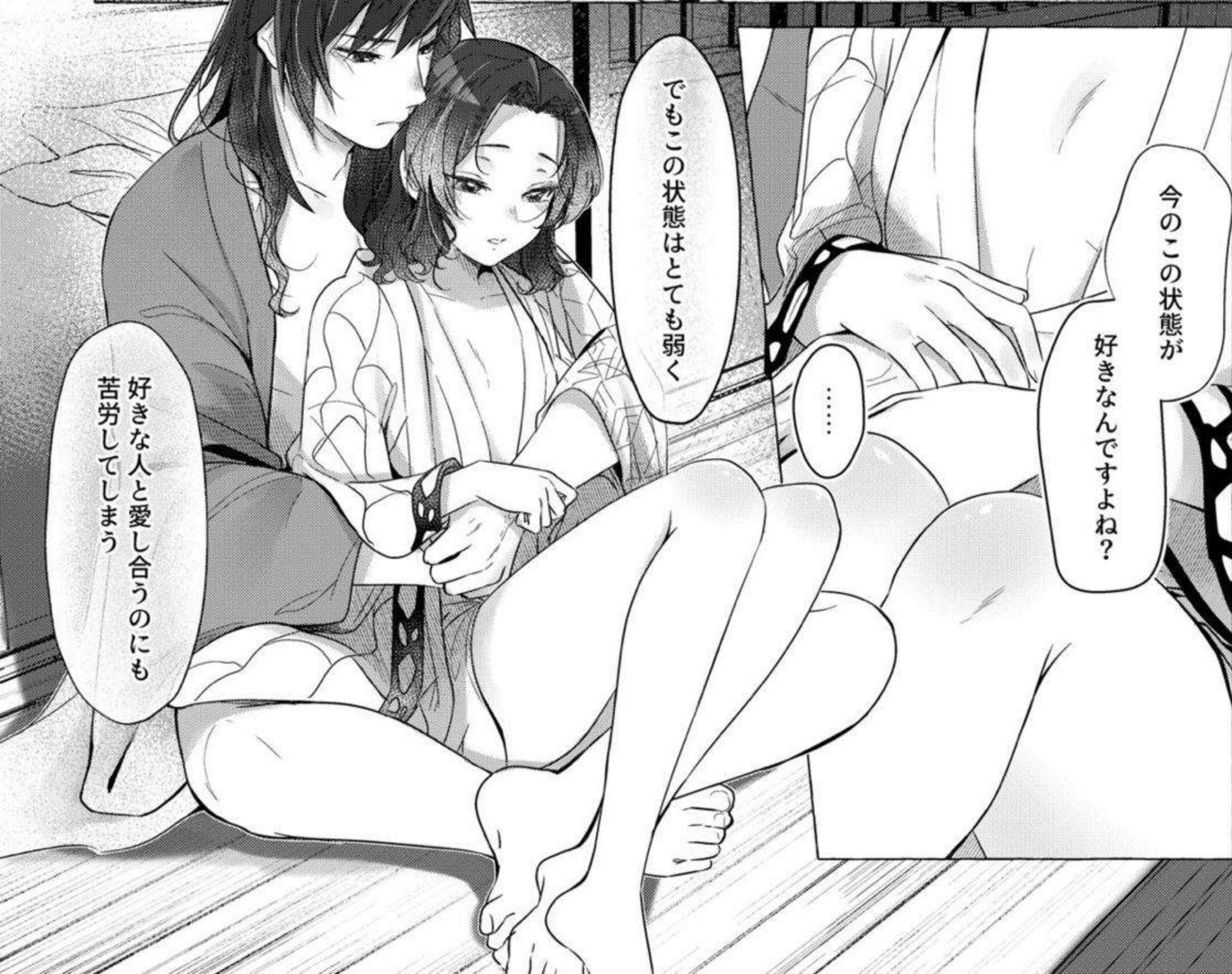
んんっ





すまない……

義勇さんは  
やはり変態ですね



好きな人と愛し合うのにも  
苦労してしまう

でもこの状態はとても弱く

……

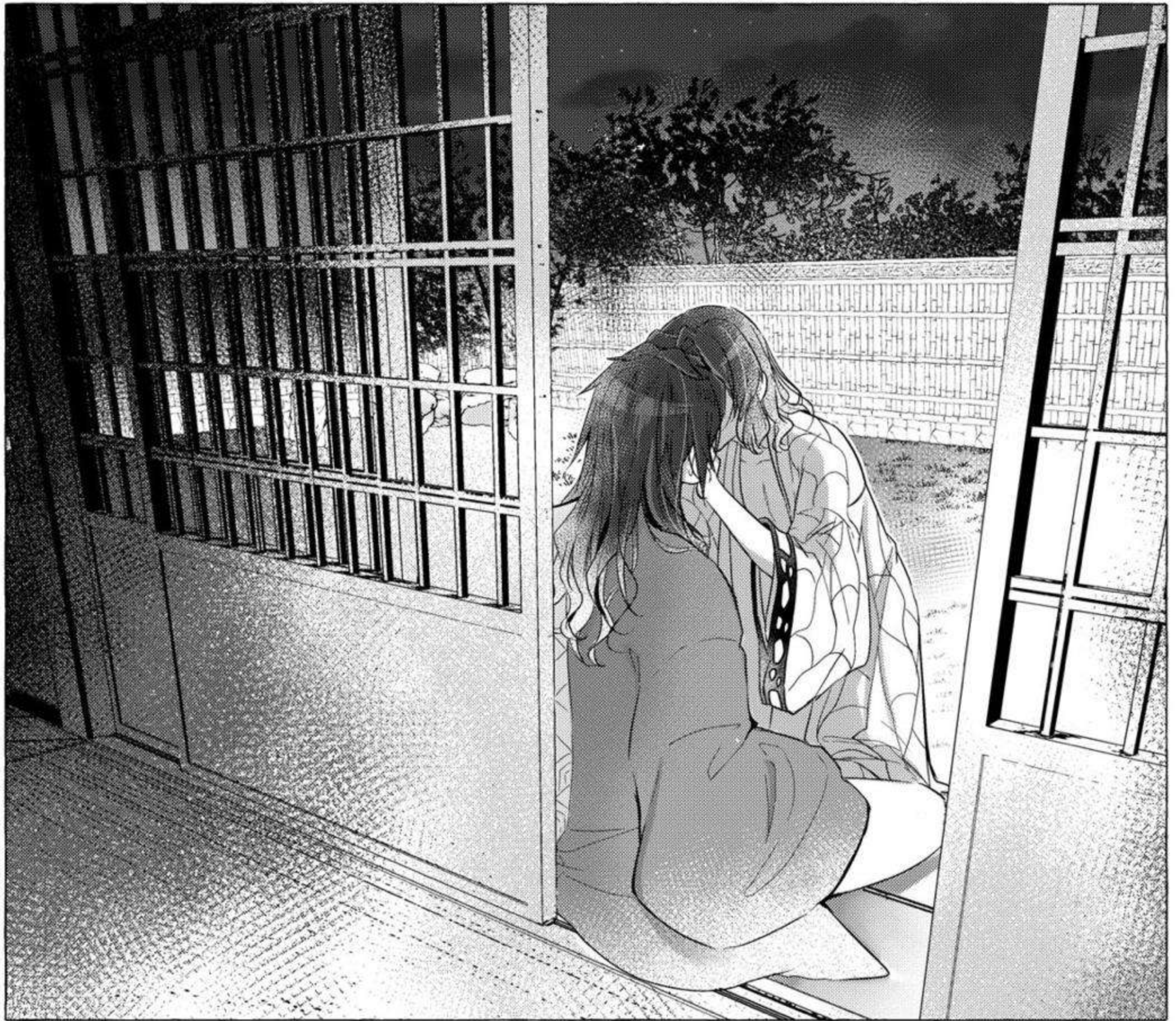
今のこの状態が  
好きなんですよね？



しのぶ……







今日は満足いただけ

ましたか？

ああ……とても

万全でない状態であっても

何だってできるといふことです

だから……心配いりません

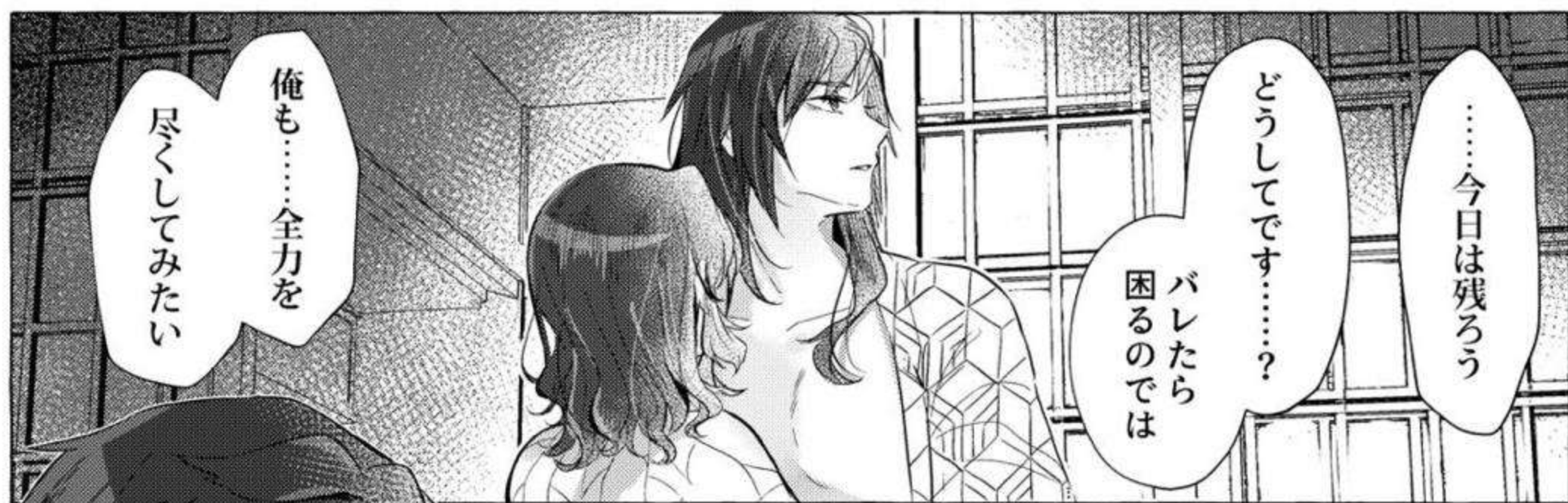
……



ふふ……  
恋愛中の女の子は  
強いんですよ



……やはり  
お前には敵わない



俺も……全力を  
尽くしてみたい

……今日は残ろう  
どうしてです……？  
バレたら  
困るのでは



それなら……  
俺が好きなのは幼女ではなく  
しのぶだと言おう



……いつか  
水柱様は幼女好きという  
噂が立つかもしれないよ？

あはは…それじゃあ…



その日を楽しみにしていますね

## あとがき

皆さんこんにちは、キャロットです。鬼滅の刃を描きだしてから初めての日本語翻訳作品になります。お買い上げ、お読みいただきありがとうございました。過去に他の創作者の方と合作で小説を二冊出していて、この本では小説の設定を少し取り入れているのですが、小説は日本語に翻訳していないので、小説を読んでいなくてもお話の内容が分かるよう調整しました。

この本の義勇としのぶは相思相愛で、お互いの身体についてもすでによく知っている状態です。このテーマで描こうと思ったのは、友達から「身体だけ幼児化したしのぶ」というアイデアをもらったことがきっかけです。もともと、しのぶは細身で小さいので、さらに体格差があればもっとエロくなるのでは？と思いました。こういうぎゆしのを試したかった以外に、この身体のハンデを使い、どうしても義勇と離れたくないというしのぶの気持ちを表現したかったというのもあります。(もちろん小さいしのぶを描いてみたいという個人的な願望もありました)

こちらのしのぶは元の年齢より何歳か小さい身体で、小さくとても敏感という設定です。噛まれた当初は幼児と同じサイズにまで縮んでしまいましたが、しのぶは毎日薬を飲み、回復に努めます。義勇が任務を終え、帰ってくるまでに治そうとしますが、元通りになるまであと少しで、なんとか愛し合うことができる身体になるのが精いっぱいでした。

義勇の状況はそれほど複雑ではなく、任務で遠出をしているので、しのぶと連絡を取り合っているという状態です。しかし、しのぶは自分が小さくなったことには触れず、手紙にはいつも通り義勇さんが恋しい等としか書いていません。また、この日の夜に会うことを約束していたので、先に家に戻りお風呂に入ってからやってきますが、ムードなど分からない義勇は隊服を着たままです。

この本は成人向けですが、お話の中で一番伝えたかったのは、最後にある布団のそばでの会話です。特にしのぶの「全力を尽くす」という考えが大好きで、二人のすべてをいとわない思いを描きたかったのです。他に全うすべき責任があったとしても、限られた時間の中で恋愛をしたいとも思ってる。もしぎゆしのが両思いなら、こういう感じにとっても憧れますし、すごくいいと思います。

余談になりますが、小さいしのぶに魅せられてしまった義勇はきっと自分が「全力を尽くしている」ことをしのぶに知ってもらうべく、毎日通ってくるでしょう。優しく見てみぬふりをしているだけで、カナヲやアオイもきっと気づくはずです。こうして日に日に身体がゆっくり大きくなっていくしのぶ、完全に元通りになるまでずっとするのもまたエロいですね。

ぎゆしのではまだまだ描きたい設定やストーリーがたくさんあるのですが、どのように描くかはまだ分かりません。引き続きお付き合いいただければ幸いです。これからも一緒にぎゆしのを好きでいましょう、ありがとうございました！

# 奥付

誌名  
「幼蝶たる淑女」  
寤寐求之

発行日  
2021/02

著者  
キャロット(蘿蔔)


翻訳者  
すもも

発行サークル  
キャロットアカデミー  
(蘿蔔農學院)

作品平台  
DLsite

 @RoBosquat

 @RoBosquat

 id=316889

 zenkixd

 zenkileung0210@gmail.com

※未成年者の購入・閲覧・所持・貸出を禁じます※  
※無断転載・複製複写・転用・自作発言を禁じます※  
※Reprint is prohibited※